

木更津工業高等専門学校	開講年度	平成28年度 (2016年度)	授業科目	現代の社会
科目基礎情報				
科目番号	0009	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	機械工学科	対象学年	1	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	浅子和美ほか『新現代社会』帝国書院/帝国書院編集部『標準高等地図』			
担当教員	武長 玄次郎, 今山 正幾			
到達目標				
現代社会をさまざまな側面から捉え、知識を得て理解を深める。ある社会的な問題について多角的に考えられる力、解決や抑止に向けて自身で考えられる力を養うことを目指す。				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	ある問題について十分な理解に達しており、自分で判断し、積極的に意見を述べるができる。	ある問題について一定の知識はあるが、ごく標準的な理解度にとどまっている。	ある問題について知識が不足しており、それゆえ標準的な理解度に達していない。	
評価項目2	ある問題を他の幾つかの問題とむすびつけることができ、多角的な思考ができる。	ある問題を他の幾つかの問題とむすびつけることができる。	ある問題を他の問題と結びつけることができない。	
評価項目3	ある問題の解決策に関する知識が十分にあり、かつ自分の考えを進めることができ、アイデアを提供できる。	ある問題の解決に関する知識はあるが、自分の考えをあまり進めることができない。	ある問題の解決策に関する知識が乏しい。	
学科の到達目標項目との関係				
準学士課程 1(2)				
教育方法等				
概要	ある社会的な問題について多角的に考えられる力、解決や抑止に向けて自身で考えられる力を養うことを目指す。そのため、学生には受身の授業態度ではなく、積極的に発言する姿勢を求めている。			
授業の進め方・方法	講義を中心に授業を進めていくが、学生の積極的な参加を促すために、発表、討論、グループ活動なども随時取り入れる予定である。教材は教科書、地図帳、配布プリントのほか、雑誌、新聞、インターネットの記事なども用いる。			
注意点	時事問題を噴飯に取り上げるため、普段から新聞、テレビ、インターネットにより社会的ニュースに接しておくことが望ましい。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	世界の国々1 (地理、社会、民族、宗教ほか) - アジア	アジアの国々について基本的知識を得る。
		2週	世界の国々2 (地理、社会、民族、宗教ほか) - ヨーロッパ	ヨーロッパの国々について基本的知識を得る。
		3週	世界の国々3 (地理、社会、民族、宗教ほか) - 南北アメリカほか	南北アメリカなどの国々について基本的知識を得る。
		4週	世界の地域紛争 (民族、宗教)	現代の日本社会をさまざまな側面から捉え、知識を得て理解を深める。
		5週	テロリズムの問題	世界各地で起きているテロリズムの問題について考える。
		6週	現代の日本1 - 社会	現代の日本社会をさまざまな側面から捉え、知識を得て理解を深める。
		7週	現代の日本2 - 社会	現代の日本社会をさまざまな側面から捉え、知識を得て理解を深める。
		8週	現代の日本3 - 日本文化への評価	近年見られる日本文化への世界的な評価について検討する。
	2ndQ	9週	現代の日本4 - 震災と対策	震災への対策についてさまざまな面から考える。
		10週	ASEAN	ASEANの歴史と役割を探る。
		11週	EU1	EUの歴史と役割を知る。
		12週	EU2	EUの歴史と役割を知る。
		13週	国際的組織	さまざまな国際的組織を取り上げ、その役割を知る。
		14週	グローバル化1 - 通信	インターネットの普及による利点と弊害について理解を深める。
		15週	グローバル化2 - 移民問題	移民問題の現状について知る。
		16週	グローバル化3 - 環境問題	環境問題の現状について知る。(詳しくは11~14週で)
後期	3rdQ	1週	エネルギー問題1 - 原子力発電	原子力発電について理解を深める。
		2週	エネルギー問題2 - 風力発電、地熱発電、太陽熱発電など	さまざまな発電について知識を深める。
		3週	エネルギー問題3 - 風力発電、地熱発電、太陽熱発電など	さまざまな発電について理解を深める。
		4週	情報化社会1	情報化社会の利点と弊害について考える。
		5週	情報化社会2	情報化社会の利点と弊害について考える。
		6週	情報化社会3	情報化社会の利点と弊害について考える。
		7週	人口問題1	世界の人口問題について知識を深める。
		8週	人口問題2	世界の人口問題について知識を深める。

4thQ	9週	食糧問題1	世界規模で食糧問題について考える。
	10週	食糧問題2	世界規模で食糧問題について考える。
	11週	環境問題1－地球温暖化	地球温暖化の現状と原因を知り、解決策を考える。
	12週	環境問題2－地球温暖化	地球温暖化の現状と原因を知り、解決策を考える。
	13週	環境問題3－酸性雨	酸性雨による被害と原因を知り、解決策を考える。
	14週	環境問題4－原子力発電	原子力発電事故について理解を深め、解決策を考える。
	15週	理想的な都市づくり	これまでの学習をもとに自分の考えを述べる。(グループ学習)
	16週	理想的な都市づくり	これまでに学習をもとに自分の考えを述べる。(グループ学習)

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	100	0	0	0	0	200
基礎的能力	50	30	0	0	0	0	80
専門的能力	30	30	0	0	0	0	60
分野横断的能力	20	40	0	0	0	0	60